

2019年1月から2025年12月末までの間に、淳風会健康管理センターにおいて人間ドック・がん検診・生活習慣病健診で二次検査・精密検査が必要として、医療機関への受診を勧められた方及び医療連携支援(旧名称:医療連携室)に相談をされた方へ

相談・健診・指導・受診勧奨等に関するデータの利用についてのお願い

淳風会健康管理センターでは「医療連携支援における受診者相談と二次検査受診率向上の検討」と題する研究を行っています。この研究では医療連携支援(旧名称:医療連携室)に問い合わせをいただいた内容について分析し、検診で二次検査が必要と判定された方の受診率向上が図れているかを検証するために、相談状況の把握と課題を分析し、今後の改善に繋げます。

[研究概要及び利用目的]

当センターでは、がん検診ならびに生活習慣病の健診の結果に基づいて、医療機関での二次検査・精密検査(以下「二次検査」とします)の必要な方には医療機関受診をお勧めしています。また、当センター設置の医療連携支援において、健診結果のお問い合わせや二次検査予約、医療機関に関する情報提供なども行っております。こうした医療連携支援の取り組みを分析して基礎資料とし、今後、二次検査を受診勧奨する方法・内容の改善を図ります。

なお、がん検診は、胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん等で、生活習慣病健診は、高血圧、糖代謝異常、脂質異常症、肝機能異常、高尿酸血症、腎機能異常、貧血、白血球異常、血小板異常、心電図、腹部・心臓・頸部超音波検査等を対象にしています。

[研究期間]

2025年12月23日(倫理委員会承認日)～2028年12月31日

[対象となる方]

2019年1月から2025年12月末までに当施設の医療連携支援(旧:医療連携室)に相談をされた方、ならびに、人間ドック等(人間ドック・がん検診・生活習慣病健診)を受診し、二次検査が必要と判定された方。

[対象施設]

淳風会健康管理センター

[取り扱うデータの項目]

取り扱うデータは、淳風会で保管している2019年1月から2025年12月末までの、健診と二次検査時の検査結果、問診、指導、医療連携支援への問合せ内容で、下記の通りです。

- 1) 年齢、性、労働種別(厚生労働省旧分類による11分類)
- 2) 健診の種類、検査日
- 3) 医療連携支援への問合せの入電・メール件数、時期、方法、内容、概要。
- 4) 二次検査が必要とされた理由:がん検診では、受診時のがん検診の結果と判定。生活習慣病予防健診では、血圧、血中脂質(LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、総コレステロール)、血糖、ヘモグロビンA1c、肥満度判定(身長、体重、BMI体格指数、腹囲)、肝機能検査(ALT, AST, rGTP)、尿酸、クレアチニン、末梢血検査(赤血球、白血球、血小板)等の値と判定、腹部超音波検査・心臓超音波検査・心電図検査・頸部超音波検査、尿中アルブミン検査等の結果と判定
- 5) 二次検査受診の有無とその結果として、医療機関からの医療情報提供内容、医療機関受診状況(自己申告含む)、二次検査受診状況
- 6) 問診情報(食事、運動、喫煙、飲酒、睡眠、ストレス等の状態と病歴等として、現病歴、既往歴、生活指導・保健指導等、受診歴、お薬の使用状況等)

[個人情報保護の方法]

個人を特定する氏名、生年月日、住所、職場名は用いません。集計は個人を特定できないデータで解析します。資料・情報は、淳風会医療診療セクター 春間 賢セクター長のもと厳重に管理します。

[データ提供による利益・不利益]

受診者の個人には、謝礼や特に利益になるようなことはございませんが、検討の結果による改善により、今後の受診率向上に繋がり、疾患の早期診断に導ける可能性があります。

また、過去データのみ利用しますため、費用負担、時間負担、健康リスク等の不利益もありません。

[研究の公表について]

本研究で得られた知見・成果を、論文や学会等で発表することがあります。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

ご自身のデータを用いられたくない場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。それ以降、受診者のデータは本研究に用いることはありません。しかしながらお申出時に、すでに研究成果が論文等で公表されていた場合など、廃棄できない場合もありますので、ご了承ください。

[問い合わせ窓口]

研究責任者 淳風会医療診療センター長	医師	春間 賢
担当者 淳風会健康管理センター	医師	吉原正治

連絡先：電話 086-226-2666(平日 9:00-16:00), FAX 086-226-0370